

多様なニーズにグローバルに 高吸収性樹脂のサプライヤーとして

サンダイヤポリマー(株)取締役 国内営業 部長 藤村 昇
国内営業部 主任 木原 誠 司



藤村昇取締役

効果的マーケティングの場として期待

世界3大不織布展のひとつであるANEXの第1回は2000年に大阪で開催されたが、当社は01年に三洋化成と三菱化学の高吸収性樹脂事業を統合して発足したため、サンダイヤポリマー（以下SDPと表記）としては国内開催のANEXに参加するのは、今回が初めてである（03年のANEX上海には出展）。

紙おむつなどの衛生材料業種の関連企業が多数出展、観客としても来場されることが見込まれるため、単なるPRのみならず、世界の関連業種の多くの方々と人脈形成ができる機会だと考えている。

ITコミュニケーション全盛の時代になっても、このような国際展示会は即効性の高いマーケティングの場であると考えている。SDPの企業ブランドやSDP製品（高吸収性樹脂）ブランドを世界のユーザーに広く効果的にPRできることを期待して出展する。

技術的優位と世界展開を進める企業のイメージを

今回の当社の企業メッセージは「高吸水性樹脂の未来を拓く」「多様なニーズにグローバルにお応えする」である。高吸水性樹脂専門メーカーのイメージを軸に事業内容と製品を全世界の衛生材料メーカーの方々にPRしていく。

2つの製法による高吸水性樹脂

紹介する製品は“サンウエット”（水溶液重合法）および“アクアパール”（懸濁重合法）の2種の高吸水性樹脂（SAP）である。

当社は世界で唯一、2つの製法を擁する高吸水性樹脂メーカーである。この技術優位性を今後も活かして衛生材料メーカーの多様なニーズに対応し、高吸水性樹脂の新たな可能性にチャレンジしていきたい。

中国・アジアのニーズに対応

当社は日本国内での生産量では第2位を占めているが、事業の海外展

開も進めており、03年6月に中国江蘇省南通市に三大雅精細化学品（南通）有限公司を設立。05年4月より現地での商業生産を開始した。

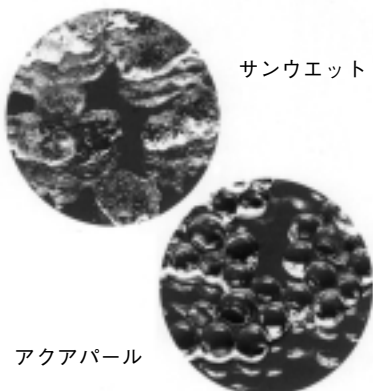
従来、日本国内2拠点（名古屋工場：年産10万5,000t、大垣工場：年産2万t）で年産12万5,000tの生産能力を持っていたが、この南通の年産2万tを加え年産14万5,000tの生産能力を持つに至った。

南通は当社にとって初の海外拠点である。これまで三洋化成と三菱化学で培ってきた、さまざまな技術、ノウハウを活用し、ことに需要が急増するアジア地区で当社のプレゼンスを飛躍的に高める存在として、さらなる発展を志向している。

面談ルームを用意

展示スペースのプランは現在複数のデザイン案から検討中だが、落ち着いてコミュニケーションができるよう面談ルームを設ける。

ブース内ではリフレッシュメントのコーヒーなどもサービスする予定である。



サンウエット

アクアパール



三大雅精細化学品有限公司（中国江蘇省南通市）